

報道関係者各位

令和5年11月29日

## 舞鶴市 SDGs 体験プログラム(第2回目)の実施について

約20名の大学生が来鶴し、舞鶴の事業者と交流しながら舞鶴のSDGsを体験するツアープログラムの第2回目が12/2(土)と3(日)に実施されますのでお知らせします。

- ・来年3月までに全3回1泊2日のツアープログラムを実施予定
- ・第2回目【「オモロイ」から「未来」をつくる】は、人・まちづくりを行う市内企業からSDGsを学ぶ
- ・第3回目「舞鶴学生SDGsアワード」は舞鶴でできる社会的によりビジネスや取り組みを学生が発表・市内事業者らが講評・表彰するプログラムを予定。

### 記

1. 趣 旨 舞鶴の地域資源を活かしつつ、地域課題解決型の関係人口を増加させ、将来の担い手・移住者となるキッカケを生み出すため、若者向けのSDGs体験プログラムを企画・実施するもの

### 2. 第2回目日程詳細 ※ ( ) 内は開催場所

#### ◆12/2(土)

- 10:15-12:30 アイスブレイク後ランチ (GASS (字浜))
- 12:50-13:30 (合) 浜風 堀口代表とのセッション (Coworkation Village MAIZURU)
- 14:00-16:00 (株) ウッディハウス 志摩社長とのセッション  
(赤れんがパーク3号棟1F奥)
- 16:00-17:30 (合) VONTEN 金田代表とのセッション (VONTEN)
- 19:00-20:30 舞鶴事業者と学生との食事会 (Gateway Maizuru)

#### ◆12/3(日)

- 9:30-11:30 (一社) KOKIN 大滝代表とのセッション (西市民プラザ)
- 13:30-15:00 シンク・アンド・アクト (株) 作間氏とのセッション  
(Coworktaion Village MAIZURU)
- 15:00-17:00 振り返りワークショップ (Coworkation Village MAIZURU)

3. 参加者 各回大学生20名程度 ※連続参加、単発参加可

### 4. プログラム日程の概要

第1回目: 11/18(土)–19(日)「美味しい」から「未来」を作るプログラム  
«終了・内容は別紙参照»

今回開催⇒第2回目: 12/2(土)–3(日)「オモロイ」から「未来」を作るプログラム

第3回目: 2024年2月中旬ごろ「舞鶴学生SDGsアワード」

※第3回目の詳細が決まりましたらお知らせします



SDGs 未来都市

舞鶴市 移住・定住促進課 (担当: 砂田・坂本)

〒625-8555 舞鶴市字北吸 1044

TEL: 0773-66-1085、FAX: 0773-62-5099

E-mail: iju-teiju@city.maizuru.lg.jp

### 参考

第1回 11/18(土)–19(日)「美味しい」から「未来」を作るプログラム ふりかえり



#### アイスブレイク・ふりかえりはCVMで

参加者を類人猿分類を使った4種に分類し、それぞれの人が入った形でグループわけしアイスブレイク。2日目の最後はチームで発表。

参加者は大学生が23名（うち留学生5名）、市内高校生1名。



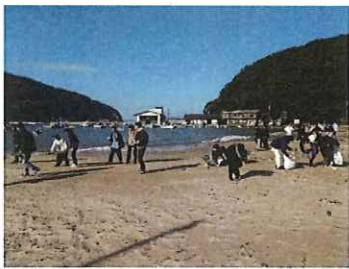
#### 大浦パパレモン森氏「農業」について

はじめ、苦労、やっていると楽しいこと、今後の展望について話してもらい、栽培中のレモンを触って無農薬栽培を学ぶ。



#### ENDEAVOR 松田氏「漁業」について

舞鶴のさかなの現状と事業内容について話を聞き、調理室に移動してプレミアムフィッシュさわらをさばきながら、漁港→さばく⇒スーパー⇒料亭と進んでいく中で付加価値がいくらになるか知る。



#### 野原漁港で海洋プラスチックについて

定置網漁について話を聞き、拾ったプラごみを小瓶につめたアートを作る。野原漁港でのプラごみの現状とゴミはどう流れてくるかなどを知る。



#### 環境や社会によい買い物とは（ベルマートいいだ 旬工房）

飯田専務からこだわり（直接買い付け、いいものをより安く）について話してもらう。お昼のBBQ用の買い出し。環境や地域を考えた買い物を実践し、飯田専務にプレゼン。

